

平成 19 年 9 月 8 日

大阪大学大学院工学研究科
地球総合工学専攻
船舶海洋工学部門
部門長 大沢直樹

平成 19 年度 『海の日』 船舶試験水槽公開

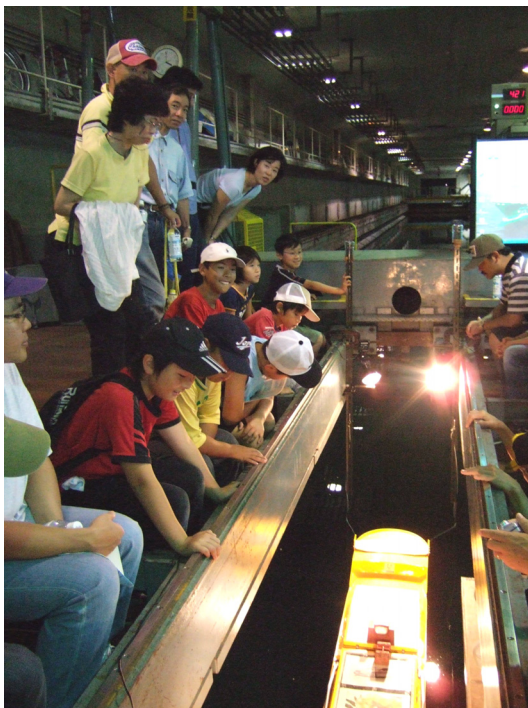
7 月 16 日の『海の日』に船舶試験水槽をはじめ関連施設の公開を行いました。この催しは『海の日』が制定された平成 8 年から、近隣小学校の高学年児童を対象として毎年行っています。

当日は時折強い雨の降る生憎の天候にもかかわらず、児童・保護者を合わせて 180 名の参加を得て盛大に開催されました。

全長 100m の船舶海洋試験水槽におけるパラメトリック横揺れ実験の見学、風洞実験棟における模型飛行機の浮揚実験や風圧体験、本部門で開発されたイカロボットやかものはしロボットの实演展示、TV でも紹介されたアメーバ水槽のビデオ上映のほか、教室における浮力についての模擬講義や浮沈子の実験など盛りだくさんの内容で、大好評のうち成功裡に終えることができました。

毎年のことではありますが、阪大へ来たのは初めてという参加者がほとんどで、本催しが地域貢献の一助となっていることを実感しました。

最後に、本催しに対して補助をいただいた、庚子造船会、日本船舶海洋工学会関西支部ならびに、ご協力いただいた皆様に感謝致します。



船舶海洋試験水槽での実験



浮沈子実験



風洞での模型飛行機の浮上実験